

2023年8月28日

京都府知事 西脇 隆俊 様

日本共産党京都府会議員団

団長 島田 敬子

台風7号被害対策(第3次)、物価高騰等対策、新型コロナウイルス感染症をはじめとした緊急申し入れー9月補正予算に向けて

台風7号災害における復旧や被災者の救援等へのご尽力に敬意を表します。被災された皆さんに重ねてお見舞いを申し上げます。

党府会議員団では17日及び21日に台風7号による被害の対策を申し入れるとともに、ひきつづき被災地での聞き取りやボランティア活動等を通じ現地の現状を把握してきているところです。現場では土砂等の撤去等が十分すすまず、ボランティアもまだまだ不足している状況です。

ひきつづく物価・資材高騰、コロナ融資の返済が本格的にはじまり、また9月末にはガソリン代、電気・ガス料金に対する政府の事業者への補助終了を迎えようとしています。場当たりの、限定的な対策では対応できないことは明らかで、抜本的な対策が必要です。

新型コロナウイルス感染症では、医療機関・介護施設等でのクラスターの発生や医療ひっ迫をきたしている地域もあり、9月末で治療薬の公費負担制度も終了することに対し不安も広がっています。

ついては、こうした事態を踏まえ、下記の事項について9月補正予算案に反映されるよう申し入れます。

記

1 台風7号災害について(第3次)

- (1) 家屋被害調査を引き続き進め、国に対し、被災者生活支援法が適用できるよう要件緩和を強く求めるとともに、「地域再建被災者住宅支援事業」の適用条件を見直し、今回の台風7号への災害にも適用すること。
- (2) 必要なボランティアの募集を、市ボランティアセンターとも連携して広く取り組むこと。また敷地内の土砂・流木撤去等重機が必要な作業について、災害復旧事業等を待つことなく、建設業協会等との協定にもとづき、広く支援すること。家屋の床下消毒などに努めること。

- (3) 今回崩落した箇所点検、調査を速やかに行い、まずは二次被害を防ぐための応急措置をとること。
- (4) 今回越水した綾部犀川、舞鶴高野川等はこれまでも越水被害をもたらしており、抜本的な改修にむけた対策をとること。
- (5) 農林漁業被害の全容を早期に把握し、事業再建の支援を行うこと。

2 物価・資材高騰に対する府民や中小企業等への支援について

- (1) 消費税減税とインボイス中止に踏み切るよう国に求めること。
- (2) 対策に当たっては、生産性向上や高付加価値化などに限定せず、長引く物価・資材高騰等の影響を踏まえ、人件費も含め電気代・ガス代など固定費への支援を柱にした対策を講じること。
- (3) コロナ融資の返済経営支援を強化するため、相談体制の強化、借り換えや返済猶予など、弾力的運用を行うこと。
- (4) 最低賃金引き上げにあたり、知事を本部長とする「中小企業支援・賃上げ実現本部」（仮称）および担当組織を設置し、京都の経済界、産業界、労働界などとも連携した本格的な取り組みを行うとともに、府独自の賃上げ支援制度を実現すること。
- (5) 夏季・冬季など季節的条件に対応し、生活支援対策を講じること

3 高止まりが続くコロナ感染症の対策について

- (1) 新型コロナウイルス感染症治療薬の公費負担の延期を国に求めること。
- (2) 二次医療圏単位の病床稼働率や重症者数など、情報を府民に適切に発信し、感染状況を広く府民に知らせること、そのために保健所が役割を果たすこと。
- (3) クラスター対策を強化すること。
- (4) 医療・介護施設等へのコロナ対策の補助金の増額を図り、物価高騰に対応する支援を強化すること。

以上